

## 学校生活のルールや決まり（校則など）の見直し状況

各学校では、学校を取り巻く社会環境や児童生徒の状況の変化に対応するため、学校生活のルールや決まり（校則など）の内容について、毎年見直しを行っています。

また、見直しにあたっては、ルールや決まりについて考える機会を設けるなど、児童生徒が主体的に参加する取り組みを進めています。

各学校のルールや決まりは、学校ホームページに掲載するとともに、見直しが行われた際には速やかに保護者にお知らせします。

### ●これまでに見直しを行った項目の例

- ・肌着や靴、靴下を白色に限定するなどの色の過剰な規定をなくした。
- ・ツープロックやポニーテールの禁止などの頭髪の過剰な規定をなくした。
- ・冬の体育授業での服装について、健康面に配慮して柔軟に対応するようにした。  
(例：上下ジャージやトレーナー、手袋の着用等)

学校生活のルールや決まり（校則など）に関する  
ガイドライン（令和5年4月改訂）



児童生徒向けのホームページ



## デジタル教科書の活用

小学校5・6年生と中学校1～3年生を対象に、文部科学省によるデジタル教科書活用の実証事業が行われています。今年度は、全小中学校に英語(外国語)、約半数の小中学校に算数・数学が導入されています。紙の教科書と併用しつつ、デジタルのメリットを活かしながら、授業や家庭学習で活用していきます。

### デジタル教科書だからできること

- 拡大** 文字の大きさ、図等を拡大して見やすくなります。
- 書き込み** ペンやマーカーで簡単に書き込みができます。
- 読み上げ** 文章を機械音声で読み上げることができます。

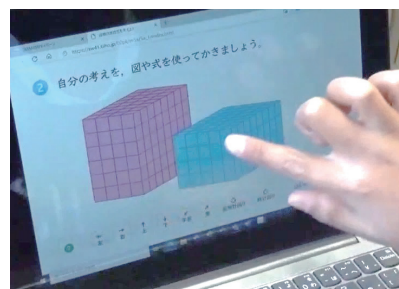
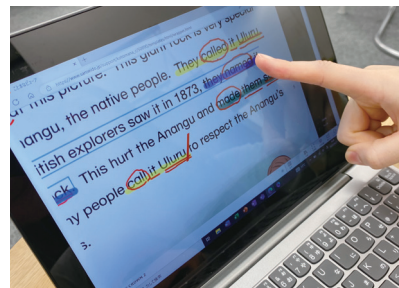
### 活用例を紹介

#### 【英語(外国語)】

英文をタッチすると、ネイティブ・スピーカー等が話す英語を聞くことができます。音声の速さの調整や、聞き逃した部分を繰り返し聞くことができます。

#### 【算数・数学】


図形の面積を求めるときに、画面上で図形を動かし、切り貼りすることで視覚的に考えることができます。また、自分の考えや式を直接画面に書き込むことができます。



# 学校図書館を読書・学習・情報活動の拠点へ

子供たちが読書の楽しみを発見し、調べ学習などの授業で活用する学校図書館。「学校司書」は、学校図書館を利用しやすく整備し、授業で使う資料を準備するなど、子供たちの読書を通じた学びを支援します。順次配置を進めてきた学校司書が、4月から全小中学校に配置されています。学校図書館の読書・学習・情報センター機能の充実を目指して活動していきます。

## ●学校司書の活躍で変わる学校図書館

読書センター機能	学習・情報センター機能
<p>◆本を手に取りやすい環境づくり</p> <p>季節や行事に関する本を集めたコーナーの作成や本を探しやすい表示・並べ方の工夫をしています。</p>	<p>◆本に親しみ、読みたくなる取り組み</p> <p>おすすめの本を紹介するブックトークや読み聞かせで本の面白さを伝え、本と親しむ機会づくりに取り組んでいます。</p>
	
<p>◆本の専門家ならではの授業支援</p> <p>調べ学習に必要な本や新聞を準備します。本と学習用パソコンを使って情報の活用方法を学ぶ授業の支援を行っています。</p>	
	

## エスディー・ジーズ 「こうべ SDGs 肥料」 を環境学習に活用します

神戸市では、子供たちが、生活の中の身近な問題の解決に向けて取り組むことを通して、「持続可能な社会の創り手」となることを目指しています。その取り組みのひとつとして、資源循環によって下水から回収したリンで作られた「こうべ SDGs 肥料」を全小学校に配付しました。今後、様々な学校活動の環境学習において活用していきます。

※ SDGs…持続可能でよりよい世界を目指す国際目標

### ●環境学習の活用例

#### ◆理科と社会を関連付けた学習（4年生）

- ・理科で季節による植物の変化を学習する中で、「こうべ SDGs 肥料」を使い、ヒョウタンやヘチマ等を栽培します。
- ・社会科で下水処理の仕組みを学びながら、「こうべ SDGs 肥料」が資源循環の中で作られていることを知り、限りある資源を守ることに対する意識を高めます。



#### ◆総合的な学習の時間（3～6年生）

豊かな自然を守るために行われている取り組みのひとつとして「こうべ SDGs 肥料」について調べます。環境を守るために自分たちにできることについて考え、身近なことから実践していきます。



## 今後の市立幼稚園のあり方について

小学校就学前の子供に対しては、市内でおよそ400ある認定こども園・幼稚園・保育所(園)など多様な施設で教育・保育が提供されています。そのうち、市立幼稚園は32園設置していますが、園児数が少なく集団による効果的な保育を行うことが難しい園も出てきています。

こうした状況や少子化の進行、共働き家庭の増加などを踏まえ、昨年8月から4回にわたり開催された「今後の幼児教育・保育における市立幼稚園のあり方に関する検討会」から、このたび意見のまとめの提出を受けました。

### ●「意見のまとめ」概要

- (1)再編・統合による集団保育の確保、少子化への対応
- (2)公立としての機能・役割
  - ① 拠点としての機能
  - ② 教育機会の保障面の役割
- (3)今後の幼児教育・保育推進に向けた体制整備



意見のまとめなどは  
こちら

今後、検討会の意見や、地域の状況・ご意見を踏まえながら、市立幼稚園のあり方を具体的に検討していきます。

## 小中学校の教育環境の改善・向上に関する取り組み

市立小中学校のうち、建築後30年以上経過している校舎が6割を超えており、子供たちの安全・安心のために、外壁改修などの老朽化対策やバリアフリー対策、空調設備の整備などを進めています。

また、現在、クラス替えのできない学年がある小学校が全体の約3分の1となっており、今後の少子化の進行により、学校の小規模化がさらに進むことが予測されています。

こうした状況を踏まえ、子供たちの教育環境の改善・向上のための今後の取り組みに向けて、有識者会議で議論・検討していただき、このたび意見のまとめの提出を受けました。

### ●「意見のまとめ」概要

- (1)学校施設及び設備の整備  
(計画的な老朽化対策、バリアフリー対策、空調設備整備など)
- (2)小規模校対策(統合、校区の調整、義務教育学校への移行など)
- (3)大規模校・過密化対策  
(校舎の増築などによる教室数の確保及び過密化の解消)



意見のまとめなどは  
こちら

今後、有識者会議からの意見を踏まえ、保護者や地域の皆様のご理解をいただきながら、子供たちの教育環境の改善・向上のための取り組みを進めていきます。

## 教科書展示会の開催

今年度は、4年に1度行われる小学校の教科書の採択年度です。2024年度から使用する小学校の教科書(国語、書写、社会、地図、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、保健、外国語、道徳の13種目)を採択します。そこで、6月14日(水)～7月3日(月)に、使用する候補となる教科書等を展示する「教科書展示会」を市内11カ所で開催します。現在使用している小学校、中学校の教科書も展示します。神戸の子供たちに一番適した教科書を採択するため、この機会に直接会場で教科書を見て、皆さんの意見を意見箱にお寄せください。



詳細はこちら

# 教職員の働き方改革

教職員が一人一人の子供に向き合う時間や授業の準備・改善を行う時間を十分に確保できるよう、教職員の働き方改革に取り組んでおり、「令和の時代における『学校の業務と活動』」として学校の業務等の見直しを行っています。

## 1. 主な取り組み

- 学校行事のあり方
  - ・式典等の学校行事については、過度な練習や演出等を抑える。
- 学校だより等
  - ・分かりやすい情報発信のために、学校・学年・学級だよりを統合する。
- 学校生活のスケジュール
  - ・朝の学習や昼休み、清掃、部活動等の1日の時間配分を見直す。
  - ・時間配分を見直したうえで、中学校の完全下校時刻は17時を目安として設定する。
- 中学校での進路指導
  - ・推薦書の作成は学校が行い、願書の作成は基本的に家庭で行う等、入試出願における学校と家庭の役割分担を行う。



取り組みの詳細はこちら

## 2. 保護者の皆様へのお願い

教職員が本来業務である授業等に力を注ぎ、より良い教育環境を提供するためには、保護者の皆様のご協力が欠かせません。働き方改革へのご理解と、以下の内容についても引き続きご配慮・ご協力をお願いします。

- 夜間等(17時以降が基準)は、学校の電話を音声アナウンス対応に切り替えています。
- 子供たちの登下校時の安全確保や放課後等における見守りについて、保護者の皆様のご協力をお願いします。

# 子供たちの相談窓口

学校生活の中での悩みごとや心配ごとなどは、どんな小さいことでも抱え込まずに、以下の二次元コードの相談窓口にお気軽にお問い合わせください。

相談内容	相談窓口	相談方法
いじめ・体罰	総合教育センター教育相談指導室	電話・面談
不登校	総合教育センター教育相談指導室	
	青少年育成センター	
学校生活・非行	総合教育センター教育相談指導室	
	青少年育成センター	
特別支援教育	特別支援教育相談センター	
子供向けの相談窓口	こうべっ子悩み相談	電話
	ひょうごっ子 SNS 悩み相談	SNS・WEB



相談窓口  
チラシはこちら

教育委員会へのご意見などはお問い合わせフォーム(教育委員会だよりのホームページ下部)  
またはTEL：984-0608 FAX：984-0617でご連絡ください。

神戸市教委だより

